

KANAN 和商瞭望 MONTHLY

ISSN 1817-5384

2009
FEBRUARY
NO.69 **02**

香港華南の日系企業を応援する月刊ビジネス誌

今こそ「本領発揮」宣言

広東省縦断日系企業最前線ルポ

新登場！連載企画

「趙女医の減税サプリ」

▶ 通関員社員による密輸事件

グラビア「楽園空間」

▶ 出張で一度は訪れたい快適ホテル

工場管理者の皆様 今こそ自動化で 勝ち残り!

カラクリオートメーション



早い! 安い! 簡単! コンパクト!
日本人コンサルタントが御社のニーズに合わせた機器を設計、施工し、ご提供いたします。

★★ 新サービス ★★

老朽化が進んだ設備をレトロフィットで生まれ変わった設備として製造現場に復活させます。

モーター、スピーカー、医療機器、ネジ、自動車ケーブル、ハーネスのお客様に人気です!

Visual Control

見えるから、できる



- PCでの生産数の自動集計システムも可能です!
- 全ての作業員から生産進行状況が瞬時に見える!
- 作りすぎや急なトラブルにも瞬時に対応!
- シンプル設計。マニュアルなしで即使用可能!

カラクリオートメーション、Visual Controlのご相談、ご用命は、お気軽に日本語で。お電話、メールお待ちしております。

直通: +86-158-1686-5523 竹内
E-mail: supportvc@drivenext.com



Drivenext Global Limited

Room 1203-4, Singga Commercial Centre,
148 Connaught Road West, Hong Kong

香港: (852) 2517-8781 深圳: (0755) 2785-6006

お問い合わせ

京阪五金(東莞)有限公司
tel:+86-769-8832-4455
URL: <http://www.keihan-hk.com>

「お金」を使えない状況に陥っただけのこと。今回の金融危機でユーロや資源相場は終焉を迎え、かつ真面目で技術で優れており、「無いお金」を使うという習慣が、国民意識に少ない日本にチャンスが訪れているのでは」(中尾氏) まずは、冷静な現状分析。経営対策を練るのはそれからだ。

COLUMN: 本領を発揮するリーダー像とは?

「今年のクリスマスツリーは2本にするぞ! わかりやすい元気を大切に」



CWE (東莞市華世企業諮詢有限公司)
董事長・谷口鋭一氏

昨年12月13日に開催された「08年度第4回東莞日系企業連絡会」を訪れた。

当日の連絡会では、従来は広範囲かつ複雑な申請を通して、税関当局への登録が必要だった委託加工業務が、今後は保証金を納めることで受注可能になる——そんな最新法令ニュースが、現役の通関職員から伝えられていた。内需拡大や小ロット対応で、逆境に立ち向かおうとしている企業にとっては朗報だろう。だがその一方で、「猫の目のように変わる事業環境に対応しきれない」と漏らす企業が少なくないのも事実だ。

当日の連絡会で、進行兼通訳を担当したCWE(東莞市華世企業諮詢有限公司)董事長の谷口鋭一氏に、日系企業が本領発揮をするツボを聞いてみた。

——内需拡大つまり内販に勝機を見出すケースが多い。日系企業の課題は? 「市場とのコミュニケーションです。そしてその前に社内つまり社員との対話が大切です。対話ができなければ、今から売ろうとしている商品やサービスを、市場に理解してもらえないわけですから」

——社内ミーティングやトレーニングに力を入れる企業は多い。 「それらは会社側が一方向的に伝えているもの。内容によっては信用されるかもしれないが、お互いに信頼感生まれません。だから対話が必要なんです。総経理の肩書きをもつ日本人が、社員と夕食を共にし、時には週末バーベキューに参加し、社員の子供を抱き上げる。それが中国における対話であり、そこから初めて信頼感が生まれるわけです」

——それから市場開発となると、結果が出るまで時間を要する。 「長期的視点をもって、結果を出そうという悠長なことを言っていたのでは、市場ニーズに対応できないと思います。中国人トップはある意味博打打ち。俗に言う日系企業と比べると、リスクのとり方が違う。彼らは今あってこそ5年後10年後があると考えますから」

——「数年後のメリット」がウリの、商品やサービスを扱う日系企業は少ない。

「あくまで極端な例ですが、日本製のエアコンは10万円、中国製は2万円。質が悪いのを承知で、後者が売れてしまう。それが中国市場なんです」

——スピードを重視しているということか? 「売る方も買う方も、すぐに結果がでるほうを選び、そういう手段をいつも考えているんです。東莞市内に中級クラスのホテルが増えていますが、投資分を2~3年で回収しようとしている。日本では考えられないスピードです」

——内需拡大のキーワードは? 「目で見て良いと分かる商品を作り、すぐに良さが分かる手段を皆で一緒に考え抜くことです。それにはまずトップ自らが元気を出すこと。辛い時期だからこそ、なおさらです。まずは社内で分かりやすい元気を見せましょう」

【林老子(Dr.ハヤシ)の

“クオリティ・マインド”で
品質改善&経営革新]

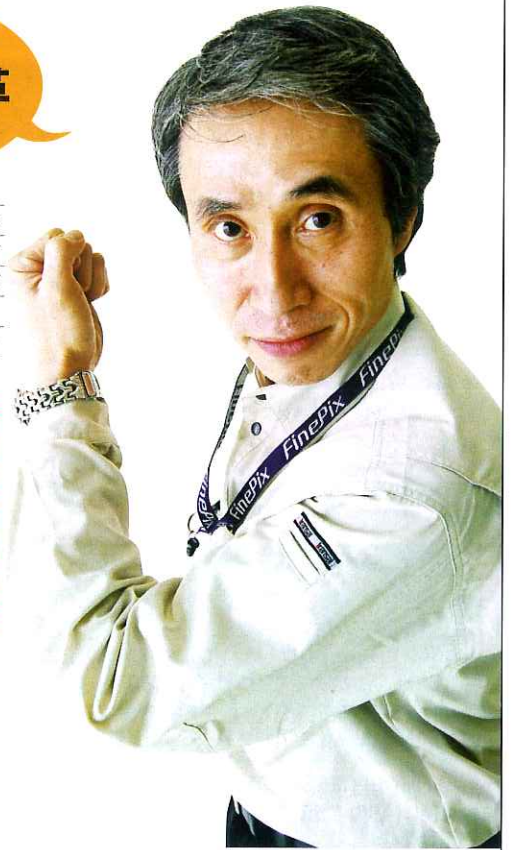
魂の小道具12選

中国生産委託工場、部品ベンダーにおける
現場指導から品質改善のコツを伝授⑩

改善の小道具ソノ拾 作業服で改革

作業服:主に肉体を使っ
た作業をする際に着用す
る、機能性と安全性を有
する衣類

「大辞泉」より



Profile: 品質改善・経営革新コンサルタント。
1952年名古屋生まれ。金沢大学大学院電子工学
専攻卒。24年間の横河電器勤務を経て現職。中国、
台湾、マレーシア、インドネシア、メキシコ等で生
産委託先、部品ベンダーへの指導実績多数。セミ
ナー開催レポートとコラムはHPに掲載中。
ホームページ <http://www.quality-mind.jp/>
セミナー案内 <http://seminar.quality-mind.jp/>
生産革新研究会 <http://qm.quality-mind.jp/>

作業服が持つ意味

工場訪問時は必ず作業服を着て
ゆく。もちろんスーツにネクタイ
も持っているのだが、工場訪問時
は作業服が正装だと考えている。
日系の工場は幹部職員までおそ
ろいの作業服を制服として着てい
る場合が多い。日本人の発想とし
ては一致団結して仕事をする象徴
として制服・作業服があると思う。

作業服↓ユニフォーム↓スポーツ
チーム↓団結という連想だろう。
確かにスポーツチームの選手は
チームへの貢献、所属チームに対
する誇りの象徴としてユニフォー
ムに愛着を持っているだろう。

四川大地震から得た教訓

では中国の生産現場で作業服が
団結の象徴になるだろうか？

残念ながら、私は否定的な意見
を持っている。中国人たちは制服
に対し日本人が持っているような

意味は感じていないだろう。

それは彼らにとつて会社に対す
る帰属意識というのが余り意味を
持たないからだ。彼らは所属する
会社にはなく、自分の職業・職種
に対して帰属意識を持っている。
では一致団結が出来ないかとい
うと、そうではない。一定の条件がそ
ろえば一致団結し、高い貢献意欲
を発揮する。

実は最近これに気がついた。5
月12日に発生した四川大地震のT
V報道を見ていて気がついたのだ。
被災地に続々集まってくるボラン
ティアたち、それぞれの地方で義
捐金箱に我先に群がる人々。明ら
かに普段接している中国人とは違
う。何かが彼らの心の中のスイッ
チをONにして高い貢献意欲を発
揮させたのだろう。

何が「心のスイッチ」をONにし
たのか。それは四川の被災者を救
おう、被災地を再建しよう、という

共通目的が心のスイッチを入れた
のだと考えている。

心のスイッチがONになった中
国人達は、日本人をしのごく貢献意
欲や他人を思いやる心を発揮する。

心のスイッチを入れる 共通目的

この仮説が正しいとすれば、組
織経営に応用しない手はない。会
社の経営理念・目的・目標が従業員
の心のスイッチをONにする共
通目的になれば、高い貢献意欲を
持った強い組織になる。

共通目的の鍵になるのが従業員
の「自己成長意欲」だと考えている。
高い自己成長意欲を持ち、それを
まっすぐ見せて来る中国の若者達
に共通目的を与えるのは難しいこ
とではない。

そうなれば、作業服すら一致団
結の象徴になりうる。

● 講演テーマ:「ムダ取り」

あらゆるムダを排除して収益性をアップ。生産量
が落ちている時が改善のチャンスです。

1月14日(水)

深圳会場: 明華国際会議中心 2F 明昌庁

1月21日(水)

東莞会場: 新城市酒店 15F 会議室

時間: 15:00 ~ 17:00(受付 14:30 開始)

会費: 300RMB (会場にてお支払いください)

お申し込み: (86) 137-1318-4794 【林】

生産革新研究会

「自己成長意欲」をコアとした組織力強化

中国の若者は自己成長意欲が強い人が多い。自己成長によりキャリ
アアップ、豊かな生活を手に入れるというハングリーな気持ちが強い。
では社内研修で教育すれば良いかというと、それでは不十分だ。
座って学んだことは知識になっても能力にはならない。

OJT (オンジョブトレーニング) で能力アップ

座って学んだ知識は、OJTで体を動かすことにより能力に変換でき
る。知識を行動に変換することにより初めて能力となる。確かな指導
者の下での改善活動は、改善能力を高めるためのOJTとなる。

生産革新研究会の活動

生産革新研究会は、一業種一企業の小グループで改善活動を
する。グループ企業の生産現場を毎月巡回し改善活動を実践す
る。異業種交流改善により大きな改善が期待できる。また改善
リーダーにとっては「改善留学」の機会となる。

「生産革新研究会」お問い合わせは

E-mail: qty.mind+km@gmail.com

TEL: (86)-137-1318-4794 【林】